

平成24年度 事業報告

I. 各部の活動

1. 総務部

(1) 会員の状況 (平成24年3月31日現在)

		普通会員	特別会員	賛助会員	計
平成23年度末会員		14,285名	2,334名	73名	16,692名
平成24年度	新入会員	672名	79名	4名	755名
	退会者 (含逝去)	1,543名	138名	9名	1,690名
差引計 (平成24年度末会員)		13,414名	2,275名	68名	15,757名

- (2) 第52回全国大会開催 (5月27日 香川 参加者500名)
- (3) 公益社団法人第1回総会開催 (5月27日 香川)
- (4) 東日本大震災 被災地支援 災害被災地会員へ1年半後の状況伺い
(発送980名、返信385名)『流』294号特集「東日本大震災その後」掲載
- (5) 理事会開催 (4回) 支部委員会開催 (362回)
- (6) 役員選考委員会開催 (6月19日 2月17日)
- (7) 支部長会開催 (10月2・3日) 支部長43名 理事14名 監事1名
- (8) 新支部長研修開催 (7月5・6日)
4支部 (支部長 会計)、総務理事4名、支部活動助成事業部理事1名
- (9) 入会案内作成 25,000部
- (10) 支部との連絡 (「友の会だより」の発行等による) 12回
- (11) 支部運営に関する相談支援
長崎支部 再発足準備委員会2回 (11月7日、2月13日) 準備委員8名
総務理事4名
- (12) 全会員に「リウマチ手帳」配布
- (13) 新入会員に「定款」「リウマチ手帳」「2010年リウマチ白書」配布
- (14) 会員との連絡
- (15) ホームページ運用

(16) 関係団体との協働

- ・日本リウマチ学会 市民公開講座シンポジスト (4月)
リウマチ・アレルギーシンポジウム (熊本 会長) (平成 25 年 1 月)
免疫アレルギー疾患等予防・治療研究事業 研究協力員 (会長)
- ・日本リウマチ財団 リウマチ月間リウマチ講演会 (6 月) 福祉賞 (福島
支部長)
評議員会 2 回 (会長)
- ・かわさき基準推進協議会
自助具モニター (会員 7 名)
KISかわさき基準承認式 (会長 木村副会長)
委員会 (会長) 企画委員会 (木村副会長)
- ・患者の声協議会
医療基本法他シンポジウム (会長)
- ・共用品推進機構
研究・調査・モニター協力 評議員会 2 回 (会長)
- ・相模原リウマチ講演会 (会長 常務 事務局長他)
- ・障害者団体連絡協議会
災害時障害者避難等に関する研究委員会 (三浦副会長)
- ・障害者差別禁止法 (JDA) を実現する全国ネットワーク (会長)
- ・難病・慢性疾患フォーラム 11 月 24 日 (理事 7 名)
患者・家族の訴え「制度の谷間にあって」発表 (大井川会員)
- ・ヘルスケア関連団体勉強会参加 (5 支部)
- ・アンケート協力
難病患者の就労実態と就労意識に関する研究 (埼玉支部全会員)
- ・「臨床研究・治験」における情報ニーズについてのアンケート調査 (会員
400 名)
- ・人生最期の医療に関する調査 (会員 40 名)
- ・服薬に関するアンケート調査 (会員 5,000 名)
- ・医療技術の費用対効果の政策応用に関する調査 (会員 1,000 名)

(17) 協和監査法人 高山昌茂公認会計士に公益法人会計について相談・指導

(18) その他

(19) 総務部委員会開催

(20) 援助金 (敬称略)

(公財) 日本リウマチ財団	1,000,000 円
香川県	500,000 円
高松観光コンベンションビューロ	330,000 円
47 支部援助金計	8,039,958 円
総 計	9,869,958 円

(21) 寄付金 (敬称略)

内原小壽榮	19,080,000 円
日本臨床学会	1,500,000 円
ブリストルマイヤーズ (株)	1,000,000 円
エーザイ (株)	500,000 円
中外製薬 (株)	300,000 円
林久子会員ご遺族	100,000 円
鈴木美佐子	100,000 円
中島亜矢子	100,000 円
故本荘昭三	100,000 円
匿名等 38 名	1,575,565 円
47 支部寄附金計	4,770,353 円
総 計	29,125,918 円

2. 出版事業部

(1) 『流』の発行

288 号 リウマチ手帳 (2 年毎)

289 号 リウマチ治療の新たな動き

第 52 回全国大会・公益社団法人日本リウマチ友の会第 1 回全国総
会のお知らせ

290 号 第 52 回全国大会報告

290 号ふろく 公益社団法人日本リウマチ友の会第 1 回総会報告

291 号 定款

292号 リウマチ頸椎病変の外科療法
関節リウマチと悪性腫瘍との関連性について
支部長会報告

293号 特別会員名簿

294号 東日本大震災 その後
第53回全国大会・総会のお知らせ

- (2) 支部報 113回発行
- (3) その他
- (4) 出版事業部委員会

3. 社会活動事業部

- (1) 国会・厚生労働省等への働きかけ

- ・大会決議ーリウマチ患者の願いー提出（内閣府 厚生労働大臣）
医療費の負担減要望
リウマチ薬の早期認可ーセルトリズマブ ペゴル（シムジア）
医療連携の推進
リハビリテーションの充実
介護保険制度充実
- ・難病対策へのパブリックコメント提出（会長）
- ・難病対策への厚生労働省意見交換会（会長）
- ・医療基本法制定シンポジウム（1回）勉強会（2回）他（会長）
- ・厚生労働省リウマチ・アレルギー相談員研修講師（会長）
- ・東京医療保健大学講師（会長）
- ・埼玉医療大学（看護）講師（会長）
- ・東洋大学ライフデザイン環境デザイン学科講師（会長）
- ・研修会用パワーポイント作成

- (2) 支部を中心とする地方自治体への働きかけ

- ・「リウマチ対策の推進」の要望書提出（49回）
大学病院を含む中核病院にリウマチ科の設置や専門医の派遣要望他
- ・ヘルパー研修、ケアマネージャー研修講師（16回）
- ・「2010年リウマチ白書」を基に患者の実態理解を医療・保健福祉の場へ働

きかける（111回）

- (3) 啓発活動

- ・資料配布

リウマチグリーンバッジ、ポスター、チラシ、入会案内、『2010年リウマチ白書』<総合編><啓発編><患者の声編><資料編>等配布、写真展パネル「リウマチからの解放を願って」展示（48回）
日本リウマチ学会・日本リウマチ財団・関係機関との協働による啓発活動

- ・マスコミなどによるリウマチの啓発

「暮らしと健康」6月ー患者会の現在ー（会長）

「VERY」4月（会員3名）

「家庭画報」6月（当間特別会員、患者会員）

「クリニシアン」（会長）

「地域リハビリテーション」ー当事者の会の活動（会長）

「ノーマライゼーション」

9月ー私が好んで行くところ（三浦会員）

11月ーエンジョイライフ（林会員）

「インクル」ー患者会として52年の活動から（会長）

製薬企業社員研修（5回 会長）

朝日新聞「患者を生きる」（会員1名）

毎日新聞「便利な自助具活用を」（会長）

- ・その他

- (4) 特別会員への加入依頼（『2010年リウマチ白書』<啓発編>同封）

- (5) その他

- (6) 社会活動事業部委員会開催

4. 自助具・図書事業部

- (1) 日常生活のためのユニバーサルデザイン用品の紹介

- (2) 自助具の研究・開発への協力

- ・かわさき基準（杖モニター7名）

- (3) 「自助具展示」（54回）

- (4) 既刊『流』『リウマチ手帳』等の頒布
- (5) 「リウマチ体操」DVD新規作成（全特別会員・45支部へ送付2,200枚）
- (6) その他
- (7) 自助具・図書事業部委員会

5. 相談事業部

- (1) 療養医療講演会・相談会実施
・公開講演会（全国大会1回 支部135回 再発足に向けて 長崎1回）
- (2) 医療相談事業の実施
・専門医による電話医療相談（12回）
- (3) 電話等による療養生活相談（8,930件）
- (4) その他
- (5) 相談事業部委員会開催

6. 支部活動助成事業部

- (1) 支部運営費（45支部）・支部活動費（39支部）周年支部（10支部）への助成
- (2) 支部運営説明会へ支部代表参加助成（5月6日 香川）
（45支部、理事16名、監事1名）
- (3) 支部長会（10月2・3日）（支部長43名、理事14名、監事1名）
新支部長研修（7月5・6日 埼玉、大阪、兵庫、長崎）への参加助成
- (4) 療養医療講演会（135回）・写真展（47回）・自助具展（53回）助成
- (5) 支部活動支援
・「友の会だより」の発行（12回 支部全委員）等
- (6) 本部ホームページへの支部公開講演会等の掲載
- (7) 『流』他資料・寄贈品等の配布
- (8) その他
- (9) 支部活動助成事業部委員会開催

III 創立50周年記念事業

- (1) 「友の会50年のあゆみ」発行準備中
- (2) 『2010年リウマチ白書』＜資料編＞発行
全特別会員・支部へ送付